

第3学年*組保健体育科学習指導案

指導者 石川 勇
H29研修センター長期研修

1 単元名 球技ゴール型（サッカー）

2 単元の目標

- ゲームで効果的な攻撃をするために、空間に走り込むことや空間を作り出す動きなどの空間を活用した動きができるようにする。（技能）
- 自ら進んで運動に取り組み、チームでの自己の役割について、責任を果たすことができるようにする。（態度）
- サポートの動きの観察方法を知り、個人やチームの課題を解決するために、練習方法を選択する話し合い活動で、自分の考えを伝えることができるようにする。（知識、思考・判断）

3 単元に当たって

(1) 教材観

中学校学習指導要領解説保健体育編では、第3学年球技ゴール型の技能の目標として、「ゴール型では、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防を展開すること」と示されている。また、思考・判断の目標として、「自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする」と示されていることから、課題を解決するために練習や作戦などについてチームで考えたことを生かし、空間を活用した動きを活用しながらゲームを展開していき、楽しさや喜びを味わうことができる運動である。

(2) 生徒の実態

事前実態調査(平成29年10月2日実施、男子*人、女子*人)を行った結果、体育授業の中で運動のポイントやコツを友達によく教えている生徒は*人であった。また、ゴール前の3対2の状況で、空いている空間を活用して攻撃することを図示して説明できる生徒は*人であった。このうち、普段からサッカー、バスケットボール、ハンドボールのゴール型を競技として行っている生徒は*人であり、ゴール型が専門でない生徒で説明ができたのは*人であった。つまり、ゴール型の種目を競技として行っていない*人の生徒は、空間を活用して攻撃する方法を理解していないことがわかった。

(3) 指導観

本単元では、空間を活用した動きを引き出すためのゲームを中心に単元を進める。まず、足でボール操作をしない状態でゲームを行い、基本的な空間を活用した動き方を身に付けさせる。次に、空間を活用した動きを生かして攻撃することを課題としたタスクゲームの補助資料を提示し、自己のチームの課題に応じて練習を工夫する。話し合い活動では、課題解決のために練習をチームで選択する際に、自分の考えを伝えさせたり、空間を活用した動き方を確認するために作戦板を活用させたりしていく。さらに、メインゲームでは、ルールや人数などを工夫したゲームを取り入れていき、自己のチームの特徴を生かす方法を互いに話し合う中で、空間を活用した動き方を理解し、技能の向上を目指していきたい。

4 観点別評価基準（学習活動に即した評価基準）

	運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
評価 学習 活動 に 即 した	①自ら進んでサッカーに取り組み、 <u>◎意欲的に活動</u> しようとしている。(観察) ②チームでの自己の役割に対し、 <u>◎常に責任を果た</u> そうとしている。(観察)	①空間を活用する動き方の自分の <u>◎適切な課題</u> を見付けている。(学習カード) ②練習方法を選択するために、自分の考えを <u>◎わかりやすく</u> 伝えている。(学習カード)	①空いている空間に <u>◎効果的に</u> 走り込むことができる。(観察) ②ゲームにおいて、 <u>◎仲間と連携</u> して、効果的な空間を作り出す動きができる。(観察)	①ゲームのルールを <u>◎正しく</u> 理解している。(観察) ②ゲーム中のサポートの動きについて、 <u>◎正しく</u> 観察している。(学習カード)

◎下線は十分に満足できる状況

5 指導と評価の計画（7時間扱い）

○指導の機会 ↓□観察評価の期間

時間	主なねらい・学習活動	評価計画			
		関	思	技	知
はじめ	<p>○ 学習のねらいや活動計画，ゲームのルールなどを理解する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学習のねらい，活動計画，ゲームのルールなどを知る。 2 チーム編成をして，自分の役割を確認する。 3 チームごとに準備運動を行う。 4 試しのゲーム（5対5のゲーム）をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを行わない人は，サポートの動きの分析を行う。 5 チームごとに片付けを行う。 6 個人やチームで学習を振り返り，学習カードに記入する。 	↑			① 観察
	<p>○ 自ら進んで学習に取り組みながら，ゲームや練習を行う。</p> <p>○ ゲームにおいて，空間を活用する動きの課題を見付ける。</p> <p>○ 空間に走り込む動きを生かして，ゲームを行う。</p> <p>○ 友達のチームを観察し，サポートの動きを分析する。</p> <p>○ 自分の考えを伝えながら話し合い，適切な練習方法を選ぶ。</p>	↓	① 観察		
なか	<ol style="list-style-type: none"> 1 本時の学習内容を確認する。 2 前時の振り返りからチームの課題を見付ける。 3 チームごとに準備運動を行う。 4 ウォーミングアップゲームを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・1対1の鬼ごっこ（2，3時間目） ・セーフティーゾーン（4時間目） ・ゾーンで受けろ（5，6時間目） 		① カード	↑	
	<ol style="list-style-type: none"> 5 チームの課題に応じたタスクゲームを選ぶ話し合い活動を行う 6 チームごとにタスクゲームを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・3対2のゾーンゴール ・4対2のパス回しシュート ・3対2+1フリーマンのラインゴール ・3対2+1フリーマンの2ゴール ・3対2の3ゴール 	↑		↓	① 観察
	<ol style="list-style-type: none"> 7 動き方を確認する話し合い活動を行う。 8 メインゲーム（4対3+1フリーマン）を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを行わない人は，サポートの動きの分析を行う。 				② カード
	<ol style="list-style-type: none"> 9 チームごとに片付けを行う。 10 個人やチームで学習を振り返り，カードに記入する。 	↓	② 観察	↑	
	⑥ 本時				
まとめ	<p>○ 空間を活用した動きを生かして，サッカー大会を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本時の学習内容を確認する。 2 前時の振り返りからチームの課題を見付ける。 3 チームごとに準備運動を行う。 4 動き方を確認する話し合い活動を行う。 5 メインゲーム（5対5）のサッカー大会を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを行わない人は，サポートの動きの分析を行う。 6 チームごとに片付けを行う。 7 個人やチームで学習を振り返り，カードに記入する。 			↓	② 観察

6 本時の学習（6 / 7 時間）

(1) 目 標

○ 自分やチームの課題を見付け、練習方法を選択する話し合い活動で、自分の考えを伝えている。
(運動についての思考・判断)

(2) わかる授業づくりのための手立て

・空間を活用した動きを引き出すためのゲームを振り返り、作戦板を活用して理解できるようにする。

(3) 準備・資料

・サッカーボール ・コーン ・コーンバー ・ハンドボールゴール ・ビブス
・学習カード ・作戦板

(4) 展 開 ※本時では、「運動についての思考・判断」を主として評価する。

◎わかる授業づくりのための個への手立て・工夫

学習活動・内容	生徒への支援・評価
1 あいさつ・健康観察を行う。	・欠席や体調を確認し、グループの人数が少なすぎる場合は、調整する。
2 本時の流れ、学習課題を確認する。	・学習カードから、授業の見通しをもてるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ゲームから見付けた課題を解決するための話し合い活動で、自分の考えを伝えよう。</div>	
3 個人やチームの課題を見付ける話し合い活動を行い、考えをまとめ学習カードに記入する。	・空間を活用した動きに焦点を当て、前時の自己の課題を共有しあうことから、チームの課題を考えるように伝える。
(1) 個人の学習カードから、前時のメインゲームの自己の課題を振り返る。	・前時のタスクゲームとメインゲームを振り返りながら行うよう助言する。
(2) 自己の課題をチームで伝え合い、チームの課題を見付ける。	・キャプテン、作戦係を中心に話し合いを行い、全員の意見を聞きながら活動するよう助言する。
4 チームごとに準備運動をする。	・けがを防止するために、使う筋肉等を意識しながらきちんと行うよう助言する。
5 ウォーミングアップゲームを行う。 ・ゾーンで受ける（チーム戦）	・前時の活動で身に付けた技能を生かすことやチームで助け合いながら活動することを伝える。
6 チームの課題に応じたタスクゲームを選ぶ話し合い活動を行う。	<p>【思考・判断】 自分やチームの課題を見付け、練習方法を選択する話し合い活動で、自分の考えを伝えようとしている。(学習カード)</p>
・意見をまとめ、学習カードに記入する。 ・作戦板を活用して、動き方を確認する。	
7 チームごとにタスクゲームを行う。	・それぞれ担当する係活動に責任をもって取り組むよう助言する。
8 メインゲームに向けて、動き方を確認する話し合い活動を行う。	・チームで話し合いながら活動をし、練習方法を工夫するよう伝える。
・作戦板を活用して、話し合い活動を行う。	◎作戦板で空間を活用した動きを視覚的に捉えたり、動きのポイントを伝え合ったりするよう助言する。
9 メインゲーム(4対3+1フリーマン)を行う。	・試合を行わない生徒は、サポートの動きの観察や分析を行うことで、空間を活用した動きの理解につながることを伝える。
・4チーム、2コートで試合を行う。	・スムーズな試合進行ができるように、協力し合うことを伝える。
・試合を行わないチームは、試合分析と審判を行う。	・メインゲームのチーム課題から、自分の課題の達成状況を分析するよう助言する。
10 個人やチームでゲームを振り返り、考えたことを学習カードに記入する。	・本時の反省から次時の課題を考え、学習の見通しをもつよう助言する。
11 次時の課題を知る。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">空間を活用した動きを生かしながら、サッカー大会を開催しよう。</div>	